

藤田博仁先生 経歴・業績

経 歴	
1948年 1月	福井県大野市に生まれる
1966年 4月	明治学院大学法学部法律学科入学
1970年 4月	日本更生保護協会
1972年 3月	明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業、日本更生保護協会退職
1972年 4月	東京都民生局（現福祉局）、新宿区役所福祉部
1998年 3月	東洋大学大学院社会学研究科福祉社会システム専攻修士課程修了
2000年 3月	新宿区役所退職
2000年 4月	愛知県立大学文学部社会福祉学科講師
2006年 3月	中部学院大学人間福祉研究科博士課程（後期）単位取得退学
2008年 4月	愛知県立大学文学部社会福祉学科准教授、現在に至る

業 績	
著書	
「生存権と生活保護の教育法」『福祉教科教育法』ミネルヴァ書房 pp.157-165 2002年	
論文	
「高齢障害者を支える保健福祉サービスのいろいろ」『年をとる—相談ハンドブックシリーズ6』全日本手をつなぐ親の会 pp.30-36 1996年	
「経済保障—交通費の割引等」『発達障害白書』日本文化科学社 pp.160-163 1997年	
「生活保護と社会復帰」『更生保護』日本更生保護協会 第49巻第10号 pp.18-22 1998年	
「新宿・ホームレス事情」『生活と福祉』全国社会福祉協議会 No.516 pp.31-33 1998年	
「当事者の語らいに寄り添い学ぶ」『子どもの虐待とネグレクト』日本子どもの虐待防止研究会 pp.80-82 2001年	
「名古屋市・東京23区・大阪のホームレス比較」『Shelter-Less』No.13 新宿ホームレス支援機構	

pp.3-10 2002年	
「ホームレスと市民」『Shelter-Less』No.14 新宿ホームレス支援機構 pp.96-112 2002年	
「ホームレスの実態と特別措置法の意義」『労働の科学』58巻6号 労働科学研究所 pp.32-35 2003年	
「ホームレスが浮浪児・浮浪者と呼ばれていたころ」『日本の児童福祉』No.19（全国児童養護問題研究会・全国児童相談所研究会）pp.4-6 2004年	
「愛知県のホームレス—その生活と訴え」愛知県健康福祉部医療計画課 2005年	
「ホームレス施策の現状と課題—地方自治体における自立支援事業の展開」『社会保障法』（日本社会保障法学会）pp.37-50 2006年	
「名古屋市の自立支援事業と野宿者のアフターフォロー」『寄せ場』第19号（日本寄せ場学会）pp.103-121 2006年	
「自立支援センター退所後の持続可能な自立生活に向けての提言」『Shelter-Less』No.28 新宿ホームレス支援機構 pp.14-29 2006年	
「自立支援事業開始5年間の検証」『Shelter-Less』No.29 新宿ホームレス支援機構 pp.80-101 2006年	
「ホームレスの実態に関する全国調査を終えて—求められる変化への対応」『Shelter-Less』No.32 新宿ホームレス支援機構 pp.11-27 2007年	
「ホームレス支援と行政の役割」『地域保健』2月 東京法規出版 pp.8-15 2007年	

報告書	
「平成8年度冬期臨時宿泊施設居宅移管退所者調査及び更生保護施設から居宅移管調査の分析」『冬期臨時宿泊事業検討会路上生活者実態報告書』特別区人事厚生事務組合冬期臨時宿泊事業検討会 pp.100-110 1997年	
『2001年名古屋市「ホームレス」聞き取り調査中間報告』基礎生活保障問題研究会（代表：藤田博仁）2001年	
『名古屋市「ホームレス」聞き取り調査に関する最終報告書』（第1章、第2章、第4章、第11章、第12章、終章）基礎生活保障問題研究会（代表：藤田博仁）2002年	

『次期「名古屋市ホームレスの自立の支援等に関する実施計画」の策定に関する調査報告』（はじめに、第2章、第5章）基礎生活保障問題研究会（代表：藤田博仁）2007年

『第1期愛知県自立支援施策実施計画評価報告書』（序章、第2章、第4章2、第6章）基礎生活保障問題研究会（代表：藤田博仁）2008年

「山間地域小規模高齢化集落における「暮らし」「健康」「環境」に関する総合的研究」『生涯発達研究1』pp. 140-142 愛知県立大学生涯発達研究所 2008年

「山間地域小規模高齢化集落における「暮らし」「健康」「環境」に関する総合的研究報告」『生涯発達研究2』pp. 116-156 愛知県立大学生涯発達研究所 2009年

「山間地域小規模高齢化集落に関する調査報告」『生涯発達研究3』pp. 131-156 愛知県立大学生涯発達研究所 2010年

『社会福祉士の養成に係る実習指導者に関する調査報告』愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科 2010年

「山間地域小規模高齢化集落における活動と調査報告」『生涯発達研究4』pp. 111-138 愛知県立大学生涯発達研究所 2011年

辞典・事典

「国家責任」「民主主義」『国民福祉辞典』p. 125. p. 389 金芳堂 2003年

「社会的排除とホームレス法」『新版社会保障・社会福祉大辞典』pp. 470-472 旬報社 2004年

口頭発表

2001年「韓国・国民基礎生活保障法の意義」日本社会福祉学会中部部会（静岡県立大学短期大学部）

2001年「自治体におけるホームレス対策の動向」第34回公的扶助研究会全国セミナー

2002年 自由研究発表「ホームレスと市民意識」日本社会福祉学会第50回全国大会

2002年「ホームレス生活と職業」日本職業リハビリテーション学会（愛知県立大学）

2003年「現代の貧困—生活問題と生活保護」第9回全国生活保護裁判連絡会（名古屋市東別院）

2003年「ホームレス調査の比較研究」日本社会福祉学会第51回全国大会（大阪四天王寺国際大学）

2003年「日本のホームレス—東京・名古屋・北九州

—」中部学院大学人間福祉学会2003・国際シンポジウム（岐阜ルネッサンスホテル）

2004年「ホームレスとセーフティネット」日本社会福祉学会第52回全国大会（東洋大学）

2005年「ホームレス施策の現状と課題—自治体における自立支援事業の展開—」日本社会保障学会第47回春季大会（慶應義塾大学）

2005年「名古屋市の自立支援事業と野宿者のアフターフォロー」日本寄せ場学会（名古屋市働く人の家）

2005年「自立を必要とする人に対する自立支援の方法」日本社会福祉実践理論学会第22回大会（同志社大学）

2005年「自立支援センター退所後の「自立」についての実証的研究」第11回社会福祉研究交流集会（福島大学）

2006年 自主企画「持続可能な地域生活の実現に向けての問題と今後の課題」第14回日本社会福祉士学会（大宮市・ソニックシティ）

2006年「ホームレス自立支援事業の総括と今後の展望—昨日・今日・明日—」第39回公的扶助研究会全国セミナー（仙台市民会館）

2008年「ホームレス自立支援事業の評価と課題—愛知県・名古屋市を中心に—」日本社会福祉学会中部部会「春の例会」（日本福祉大学名古屋キャンパス）

2010年「過疎地域での福祉教育実践」日本社会福祉学会中部部会（日本福祉大学名古屋キャンパス）

科学研究費補助金等への申請、交付状況（学内外）

2005年度 科学研究費補助金（基盤研究C-2）研究課題番号15530370

2009年度 学長特別研究費

2010年度 学長特別研究費

2011年度 理事長特別研究費

2012年度 理事長特別研究費

所属学会

日本社会福祉学会、日本ソーシャルワーク学会、日本寄せ場学会、日本社会保障学会

非常勤講師

中京大学非常勤講師（公的扶助論）

同朋大学非常勤講師（ソーシャルワーク演習Ⅲ・Ⅳ）

福井県立大学非常勤講師（更生保護制度、就労支援論）

愛知県福祉人材センター非常勤講師

愛知県シルバーカレッジ非常勤講師
名古屋市生涯学習センター非常勤講師
三重県社会福祉協議会民生・児童委員協議会非常勤講師

社会活動・地域貢献

名古屋市ホームレス生活実態調査企画・実施 2001年
全国ホームレス生活実態調査（名古屋市、岡崎市）企画・実施 2003年
全国ホームレス生活実態調査（名古屋市）企画・実施 2007年
全国ホームレス生活実態調査（名古屋市）企画・実施 2012年
愛知県ホームレス自立支援対策推進協議会（座長）

2004年4月～
第1期愛知県ホームレス自立支援施策等実施計画評価（代表）2008年4月～9月
第1期名古屋市ホームレスの自立の支援等に関する実施計画の策定に関する調査（代表）2007年4月～9月
岡崎市生活保護ケース支援検討会議（議長）2011年4月～
岡崎市生活保護自立支援プログラム策定研究会講師 2009年4月～2012年3月
日進市障害者施策推進協議会（委員）2010年4月～
日進市障害者自立支援協議会（委員長）2010年4月～
社会福祉法人芳龍福祉会理事・評議員 2001年3月～